

県立 海部 病院

病院機能評価 Ver.5.0 認定病院



目次

海部 DMAT 結成!!	2
徳大内科教授来院診察	2
食事は治療の一環です!	3
日々は運動	3
母乳外来始めました。	4
病院機能評価 Ver.5.0 に認定	4

海部DMAT結成!!



DMAT(でいーまっと:Disaster Medical Assistance Team)とは、大地震及び航空機・列車事故といった災害時に被災地に迅速に駆けつけ、救急治療を行うための専門的な訓練を受けた医療チームです。

このたび、厚生労働省が特別に設定した非常に厳しいトレーニングを受け、みなさまの安全を支えるべく、海部DMATが結成されました。

阪神淡路大震災では、多くの傷病者が発生し医療の需要が拡大する一方、病院も被災し、ライフラインの途絶、医療従事者の確保の困難などにより被災地内で十分な医療も受けられずに死亡した、いわゆる「避けられた災害死」が大きな問題として取り上げられました。

自然災害に限らず大規模な集団災害において、一度に多くの傷病者が発生し医療の需要が急激に拡大すると、被災都道府県だけでは対応困難な場合も想定されます。

このような災害に対して、専門的な訓練を受けた医療チームを迅速に被災地に送り込み、現場での緊急治療や病院支援を行いつつ、被災地で発生した多くの傷病者を被災地外に搬送できれば、死亡や後遺症の減少が期待されます。

このような災害医療活動には、平時の外傷の基本的な診療に加え、災害医療のマネジメントに関する知見が必要です。

この活動を担うべく、厚生労働省の認めた専門的な訓練を受けた災害派遣医療チームがDMATです。

海部DMATは、医師1名、看護師3名、事務1名の5名で構成されています。

この5名は当院が誇る各分野のエキスパートで、当院屈指の精鋭たちです。

災害医療のエキスパートとなるため、日々研鑽を積んでいます。

海部DMATをよろしくお願いします。



実際の訓練風景

徳大内科教授の来院診療が始まりました



4月から当院に徳島大学病院の内科系の教授が派遣されることになりました。これは、地域医療連携の推進や昨年の10月から当院に開設されている地域医療研究センターの研究支援などを目的として行われるものです。

4月18日には徳島大学医学部長の松本俊夫教授が来院され、外来診療を行ったほか、郡内関係機関との意見交換会などを実施しました。

こうした取り組みにより、県南部の医療の現状や医師確保について理解が深まるとともに、当院の医療レベルの向上等につながるものと期待されます。

4月以降の診療日(4月把握分)は次のとおりです。

5月23日	神経内科	梶 龍児 教授
7月 4日	腎臓内科	土井俊夫 教授

※外来診療は予約紹介患者のみとなります。



～食事は治療の一環!～

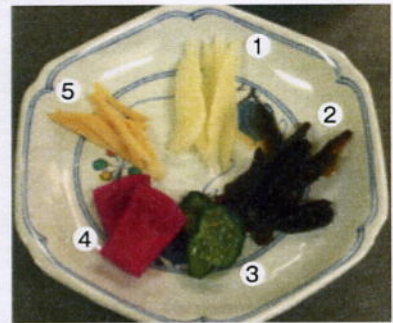
自家製伝統食

当院では、新聞報道でも紹介されました梅干しづくり(平成19年6月～9月)を皮切りに、地域特性を活かした四季折々の自家製伝統食を提供しています。

当院で提供している調理師提案による自家製伝統食を紹介します。

手作りカレンダー

- 6～9月：梅干し作り
 - 11月：甘酢生姜・紅生姜
 - 12月：ゆずみそ ゆべし
乾燥ゆず皮
ゆかりふりかけ(第1回)
 - 1～2月：切り干し大根
大根の酢漬
ゆかりふりかけ(第2回)
- ※随時：胡瓜漬・茄子漬・大根の赤梅酢漬



①大根の酢漬 ②ゆべし ③胡瓜漬
④大根の赤梅酢漬 ⑤甘酢生姜

調理師一同より

患者さんの治療を第一に考えつつ、昔ながらの懐かしい家庭の味を感じていただけるよう努力しています。

春の行事食 ～春色巻き寿司～

春の行事食のお知らせです。

4月3日の節句の行事食として「春色巻き寿司」を提供しています。

自家製干し大根・ふき・みつばを具材に仕上げています。

①春色巻き寿司 ②加工前大根 ③自家製干し大根▶



PT井口・近藤・木下の日々是運動 第1回

みなさんこんにちは。PTの井口・近藤・木下です。
今回からリハビリテーションにちなんだ連載をさせていただくことになりました。よろしくお願ひします。

今回は糖尿病に効果的な運動療法を紹介します。運動療法は、低下しているインシュリンの働き目を良くするために、また、運動によって糖分を消費させ血糖値を下げるために行います。ジョギング、水泳、サイクリングなど、動的で全身の筋肉を使う有酸素運動が効果的です。

- ジョギングなら20分、平地でのサイクリングなら30～40分、ウォーキングなら1分間に80メートルの早さで30～40分程度を目標に、無理をしないで休みながら行いましょう。ややきついとを感じる程度が良いと言われています。
- 1日おき、あるいは週3～1日で行いましょう。運動する時間帯は空腹時を避け、食後1時間程度が良いと思います。
- 低血糖症状(冷や汗、手足の震え、吐き気など)に備えて、あめ玉もしくはブドウ糖を持って運動しましょう。
- 最後に大事なこと。コントロールの悪い糖尿病、腎機能障害、高血圧の方は主治医に相談して実施してくださいね。



産婦人科からのお知らせ

母乳外来始めました。

母乳育児の確立を目指して、授乳中のお母さんを対象に、助産師が指導やケアを行っています。

- 予約制です。
- 対象者 授乳中のお母さん（妊娠中の方は対象としていません。）
- 実施日 毎週月曜日と水曜日 14時～16時
産婦人科外来終了後に行っています。
なお、産婦人科外来が休診の時は休ませていただきます。
- 料金 1回 2,100円
- 実施時間 30分～1時間
- 予約受付 0884-72-1166（代表） 担当助産師におつなぎします。



病院機能評価 Ver.5.0 に認定されました。



病院機能評価は（財）日本医療機能評価機構が実施している病院の実力を評価する審査です。現在、全国 8892 病院のうち 2438 病院が認定されており、県内では 31 病院が認定されています。

病院機能評価では、「診療の質を改善するための仕組みがあるか」「医療事故発生時の対応体制が確立しているか」「説明と同意を行う体制が確立しているか」など、認定を受けるための約 550 の評価項目数をクリアしなければなりません。

そのため、診療提供の仕組みを見直し、患者サービスの向上、相談窓口の設置に取り組んできました。これら認定取得に向けた取り組みは、スタッフ一人ひとりの意識を変えました。認定されたことが第 1 歩と考え、ここからもっと質の高い医療の提供を目指しています。

■発行日 平成 20 年 5 月 1 日

■発行 徳島県立海部病院広報委員会 〒775-0006 徳島県海部郡牟岐町大字中村字本村 75-1
TEL : 0884-72-1166 FAX : 0884-72-2383 HP : <http://www.tph.gr.jp/~kaifu>